

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-2 a	○	○	○	○	○	○

<新田川E 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R6.6.27	13:29	13:35	24.1	24.5	砂	10YR4/2	なし	0.55	>50

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R6.6.27	13:29	7.6	1.1	3.3	9.9	9.8	0.05	1.6	2	1.7	N.D. (0.0014)	0.019	0.0019

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)			
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R6.6.27	13:35	7.3	512	21.3	1.5	3.5	2.670	31.6	50.8	12.5	2.8	2.3	1.5	4.8	3.4	280	0.14

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
E-2 b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	R6.6.23	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0093	—	—	—	46	N. D. (5.6)	46	—	
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	280	0.10	幼虫	—	—	—	86	N. D. (2.2)	86	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	165	0.044	幼虫(ワゴ)	—	—	18	N. D. (2.4)	18	—	
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Melligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Davidius</i> sp.	ダビドサナエ属										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	<i>Sympetrum</i> sp.	アカネ属										
					節足動物	昆虫	トンボ	トンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	シオカラトンボ										
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ										51
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	11	0.034	未成体	—	—	18	N. D. (4.8)	18	—	
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	172	0.033	未成体/成体	—	—	11	N. D. (1.5)	11	—	
					節足動物	軟甲	エビ	モクズガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクズガニ	29	0.20	未成体	—	—	16	N. D. (1.2)	16	—	
					軟体動物	腹足	盤足目	カニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	28	0.015	未成体/成体	—	軟体部	15	N. D. (2.4)	15	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	2	0.17	未成魚	空胃	内臓除去	10	N. D. (1.5)	10	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	2	0.067	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	26	N. D. (2.7)	26	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	23	0.16	未成魚/成魚	—	—	9.2	N. D. (1.7)	9.2	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	6	0.15	成魚	—	—	9.0	N. D. (0.81)	9.0	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Sarcocheilichthys variegatus variegatus</i>	カワヒガイ	5	0.064	未成魚/成魚	—	—	6.6	N. D. (0.69)	6.6	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	4	0.027	未成魚	—	—	8.2	N. D. (1.4)	8.2	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	17	0.40	未成魚/成魚	—	—	26	N. D. (1.2)	26	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	32	0.15	成魚	—	—	15	N. D. (0.99)	15	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ										
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Sicyopterus japonicus</i>	ボウズハゼ										
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.12	未成魚	空胃	内臓除去	20	N. D. (2.4)	20	—	
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.26	—	—	—	86	N. D. (1.8)	86	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。